

### 高塚留藏氏が統計調査員として経済産業大臣表彰を受賞しました

1月22日、茨城県庁において「平成30年度茨城県統計功労者表彰式」が開催され、長年にわたり各種統計調査に従事し、功績のあった高塚留藏氏が経済産業大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、経済産業省所管の統計調査に功績のあった調査員の中から「工業統計調査」、「商業統計調査」、「経済センサス―活動調査」などの「構造統計調査」に15回以上従事し、県知事から推薦のあった方が対象となります。

高塚氏は、この構造統計調査に21回従事し、統計調査員として多大な貢献をいただきました。



### 元栗橋新田地区で「かがり火」が行われました

1月13日の夕方、元栗橋新田地区にある「新成会」の主催で、13回目を迎える「かがり火」が行われ、新田地区の多くの方々が参加しました。当日は、大小2つのやぐらが作られ、年男、年女が火を入れると、大きな炎が舞い上がりました。そして、各世帯から持ち寄った、しめ縄や熊手、破魔矢などを焼いた火で、繭玉だんごや餅を焼いて食べ、無病息災を願いました。



また、この時、燃え始まった小さなやぐらの炎から採火された火はラントンに移され、染谷町長へ手渡されました。

この火は、今年度に採火された他の5つの火とともに、2019年9月に開催される「いきいき茨城ゆめ国体2019」のための炬火として、今後のイベントに活用されます。

### 五霞中学校、東・西小学校で租税教室が行われました

12月4日、五霞中学校（3年生対象）、11日に東小学校、17日に西小学校（共に6年生対象）において、租税教室が行われました。

租税教室は、次代を担う児童、生徒が租税の意義や役割を正しく理解し、社会の在り方を主体的に考えるという自覚を育てることを目的としています。

講師の松本幸子さん（古河法人会）から、税金の種類や仕組みについてを手作りの資料を使用して説明いただきました。

机や教科書にも多くの税金が使われていることを知った児童、生徒たちは、物を大切にしっかりと勉強できる環境に税金の大切さを感じた様子でした。

みなさんが租税教室で学んだことや感じた気持ちを大切に、将来、社会で活躍することを願っています。

